施策番号	0303									
施策名	青少年の成長を支援する環境づくり									
概要	地域社会で青少年を見守り、育て、支援する環境づくりを推進する。また、青少 平活動センターを拠点とした情報集約のしくみを作り、青少年対象の事業の情報を 青少年に的確に伝える取組を進める。									
担当局·部室	子ども若者はぐくみ局・子ども若者未来部 <b>共管局・部室</b>									
上位政策	3 青少年の成長と参加 はばたけ未来へ!京都市ユースアクションプラン-第3次京都市青少年育成計画-									
施策に関係する 主な分野別計画等										

# 施策の評価

## 1 客観指標評価

	指標名	平成	平成	令和元年度評価						
	担保力		30年度	前回值	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト	
1	ユースアクションプラン認証事業数(件)	b	С	134	177	186	95. 2%	b	1.00	
2	青少年活動センターにおける地域交流事業数 (件)	b	a	64	63	62	101.6%	a	1.00	
3	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	-	-	-	-	-	-	-	-		
			b	客	観指標	総合評	価	а		

2 市民生活実感評価 \*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	設問		平成									
			30年度	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと 言うとそう 思わない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価		
1	青少年の成長を支援する社会環境と、	С	С	16	123	321	117	67	644	С		
Ľ	青少年を受け入れる居場所がある。			2.5%	19.1%	49.8%	18.2%	10.4%		C		
2	-	-	-							-		
3	-	-	_							_		
4	-	_	_							_		
5	-	_	_							_		
			С		市民生	活実感	調査総	合評価		С		

(	3 総合語	平価(客観技	旨標総合	評個	1+市民生活実感	調査総合語	评征	<b>f</b> i)			
	施策の目的がかなり達成されている										
		重み作	付け	$\square$	客観指標	а		市民の実感	С		
r	(重み付けの理由)										
I.					策の効果がすぐには		-<<	,当事者以外にはそ	その効果を実		
3	惑し^りらい	性質がめる	にめ、各角	見打百	標総合評価を重視で	) る。				成 30	В
L	/E = //-	5、 克纽比		· /						年	Ь
F		折)客観指			客観指標に表れてい	Z				度	
		メエ こめり, 以下であり,				<b>ు</b>					
ı	0 011 1002	X 1 (0) ),	)(\0)/( <u>\</u>	ر د	7031030						
	原因分析	)市民生活	実感調査	総合	<b>計評価</b>					平	
		,			市民の実感に表れて	いる。				成	
·	Сетішя	以下であり、								29	В
ı					スマートフォン依存, )上げられ,青少年を					年度	
					上分に行き届いてい					戾	
	る。	., 14 / 1	1942-194		1 )4 · = 14 C/H · C ·	2270,00	٠.	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

		事業費のង	犬況(千円)	令和元年度事務事業		
	事業名	平成30年度 決算額	令和元年度 予算額	評価結果における 目標達成度評価	担当局	
1	青少年団体育成	17, 377	17, 390	良い	子ども若者はぐくみ局	
2	ユースサービス協会事業補助	4, 055	2, 528	普通	子ども若者はぐくみ局	
3	こども体育館運営費	28, 242	28,860	良い	子ども若者はぐくみ局	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15				L I /L 井 T ~ トメートーニロ./かでロ)~ /ボ フ /マ		

### \*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

## <今後の方向性>

- ・ユースアクションプラン認証事業は各団体に事業を積極的に周知した結果,事業の利用を希望する団体が増加した。今後も,認証事業の周知を強化するとともに,事業の利用により広報力や集客力等が得られることをアピールすることで,申請団体の増加を図る。 ・青少年にとって身近な地域で活動の輪を広げられるよう,青少年活動センターにおいて,活動機会の創
- 出・提供に取り組んでいく。 ・青少年の成長を支援する環境づくりと、子どもを対象とする施策を連携させ、妊娠・出産から若者まで 切れ目のない支援を行っていく。

0303 施策名 青少年の成長を支援する環境づくり 指標名 ユースアクションプラン認証事業数(件) 連絡先 担当課 育成推進課 748 - 0016指標の説明 青少年育成団体等が実施する、青少年の自立、成長を支援する事業をユースアクションプランの趣旨に基づく事 業として認証した「ユースアクションプラン認証事業」数 指標の意味 算出方法・出典等 青少年の成長支援に関する情報の伝達状況を示 出典:事業担当課調べ す指標 4 数値 目標値 前回数值 最新数值 推移 数値 達成度 令和2年度の目標値達成のために当年達 43件增 186 成すべき数値(令和2年度の目標値から 数值 134 177 95 2% 各年度の目標値を等差的に算出) 中長期目標 全国順位 数值 目標年次 達成度 根拠 備考 京都市ユースアクションプラン」行 数値 190 令和2年度 93.2% 動計画改定版 5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 単年度目標値に対する達成度が 達成度100%以上をa,以下15%刻みで按 平成29 平成30 令和元 a:100%以上 分した。 b:85%以上100%未満 c:70%以上85%未満 d:55%以上70%未満 b b C e:55%未満 指標名 青少年活動センターにおける地域交流事業数(件) 担当課 育成推進課 748 - 0016連絡先 指標の説明 青少年活動センターで実施されている青少年と地域との交流事業の件数 算出方法 也典等 指標の意味 青少年の地域社会への参加状況を示す指標 出典:事業担当課調~ 4 数値 前回数值 平成29年度 最新数值 目標値 推移 平成30年度 数值 達成度 根拠 平成21年度現況値(48件)から令和2年度 の目標値達成のために当年達成すべき 1件減 数值 64 63 62 101.6% 数値(令和2年度の目標値から各年度の 目標値を等差的に算出) 中長期目標 全国順位 数值 目標年次 達成度 根拠 備考 「京都市ユースアクションプラン」行 数値 65 令和2年度 96.9% 動計画改定版 5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 単年度目標値に対する達成度が 令和2年度の目標値の達成には相当の努 平成29 平成30 令和元 a:100%以上 力を要するものの, 年次ごとの目標値 b:95%以上100%未満 を上回ることは不可能でないため、達 c:90%以上95%未満 成度100%以上をa,以下5%刻みで按分 d:85%以上90%未満 した。 b

e:85%未満

а

a